

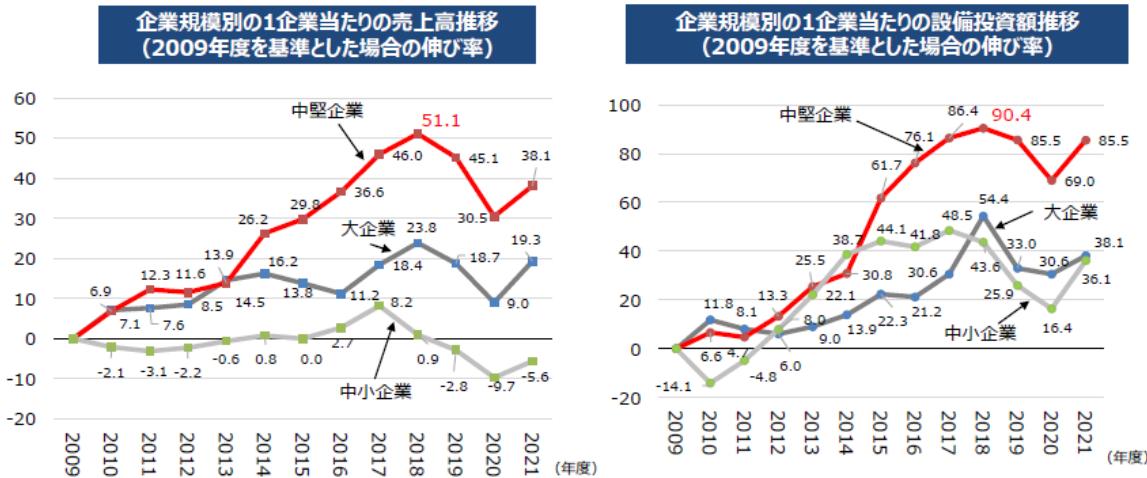
地域リーディング企業輩出の重要性

【参考】『経済産業政策新機軸部会第2次中間整理参考資料集』抜粋  
 地方で良質な雇用の受け皿となる中堅・中小企業の重要性①

	中小企業		大企業	
	小規模企業 (常用雇用者数：～19人)	中規模企業 (20～299人)	中堅企業～大規模企業 (300～4,999人)	超大企業 (5,000人～)
東京圏 (43%)	【常用雇用者数】 ●160万人 (男性：60%、 女性：40%) ●全体に占める割合：4%	【常用雇用者数】 ●383万人 (男性：63%、 女性：37%) ●全体に占める割合：10%	【常用雇用者数】 ●573万人 (男性：62%、 女性：38%) ●全体に占める割合：15%	【常用雇用者数】 ●482万人 (男性：54%、 女性：46%) ●全体に占める割合：13%
	【賃金】(労働者数10～99人) 471万円	【賃金】(労働者数100～999人) 532万円	【賃金】(労働者数1,000人～) 611万円	
地方圏 (57%)	【常用雇用者数】 ●429万人 (男性：60%、 女性：40%) ●全体に占める割合：12%	【常用雇用者数】 ●902万人 (男性：61%、 女性：39%) ●全体に占める割合：24%	【常用雇用者数】 ●579万人 (男性：60%、 女性：40%) ●全体に占める割合：16%	【常用雇用者数】 ●218万人 (男性：54%、 女性：46%) ●全体に占める割合：6%
	【賃金】(労働者数10～99人) 396万円	【賃金】(労働者数100～999人) 453万円	【賃金】(労働者数1,000人～) 540万円	

地方で良質な雇用の受け皿となる中堅・中小企業の重要性②

- 中堅企業は、大企業・中小企業と比べて1企業当たりの売上高の伸び率が高く、2009年度を基準とした場合、2018年度には1.5倍まで増加。
- また、設備投資額においても、中堅企業は1企業当たりの伸び率が高く、2009年度を基準とした場合、2018年度には1.9倍まで増加。



(注) 中小企業：資本金1億円未満、中堅企業：資本金1億円以上10億円未満、大企業：資本金10億円以上

- 中規模～中堅企業は地域の雇用の必要な受け皿
- 売上拡大・設備投資が他の規模と異なり大幅に伸びている  
⇒中規模～中堅企業規模が多くなることで地域へのインパクトが大きい

仙台市の状況

- 仙台市は中規模～中堅企業の多くを支店に頼っている状況
- 安定した雇用の受け皿確保のため市内の中規模～中堅企業輩出が必要

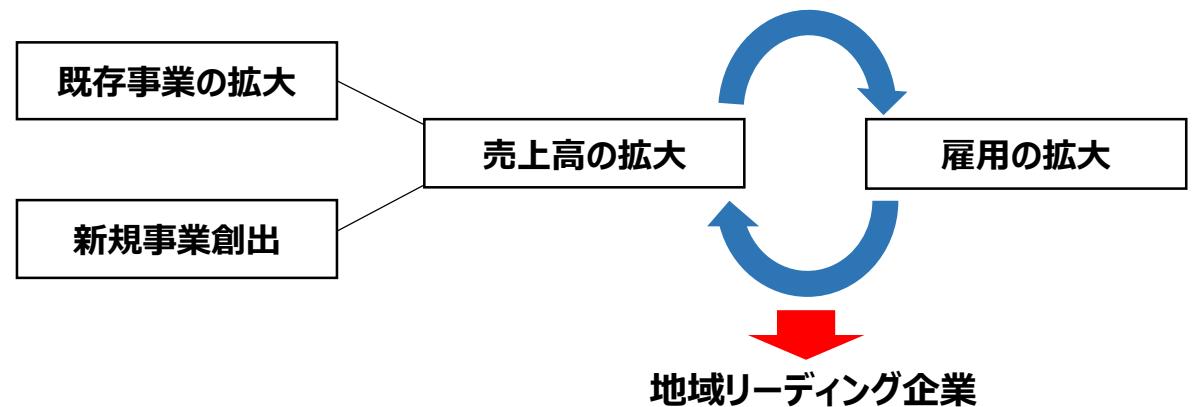
[企業規模別の仙台市内の事業所数及び常用雇用者数]

企業規模		小規模企業 (～19人)	中規模企業 (20～299人)	中堅企業 ～大規模企業 (300～4,999人)	超大企業 (5,000人～)	合計
本所・本社・本店及び単独事業所	事業所数	24,366所 (51.7%)	2,372所 (5.0%)	184所 (0.4%)	4所 (0.01%)	26,926所
	常用雇用者数	65,770人 (12.8%)	80,142人 (15.6%)	27,159人 (5.3%)	2,734人 (0.5%)	175,805人
支所・支社・支店	事業所数	1,608所 (3.4%)	8,197所 (17.4%)	7,123所 (15.1%)	2,308所 (4.9%)	20,216所
	常用雇用者数	4,896人 (0.9%)	70,732人 (13.8%)	142,494人 (27.7%)	112,196人 (21.8%)	338,149人
合計	事業所数	25,974所	10,569所	7,307所	2,312所	47,142所
	常用雇用者数	70,666人	150,874人	169,653人	114,930人	513,954人

出典：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス・活動調査結果」を加工して作成。企業規模は【参考資料】の分類を踏襲  
 ※ ( ) 内の数値は、事業所数及び常用雇用者数の合計に対して占める割合  
 ※ 「支所・支社・支店」の「合計」は企業常用雇用者数が不詳の支所を含むため、内訳を足した数値と「合計」は一致しない

中規模～中堅企業への成長の流れ

- 売上拡大のきっかけは既存事業の拡大又は新規事業か？



本日も議論いただきたい内容

- 企業規模（売上高・雇用者数）が拡大できるターニングポイントとなりうるのはどのようなタイミングか。
- 企業規模（売上高・雇用者数）の拡大にあたってボトルネックになっている部分は何か。